



からだ すたぺンドリル 体のしくみ 1

しょう か かん
消化管のつくり

しょうもつ くち はい しょうどう とお い はい
食物が口に入ると、**食道**を通して**胃**に入り、
しょうちよう おく だ しょうか だいちょう
小腸に送り出されます。その後**大腸**を
つうか しょうもん から べん で
通過して**こう門**から便として出ます。
とお みち しょうかかん しょうもつ こま
この通り道を**消化管**といい、食物を細かく
きゅうしゅう きゅうしゅう そと だ
して吸収し、吸収しないものを外に出す
はたらきがあります。

ぞう
かん臓

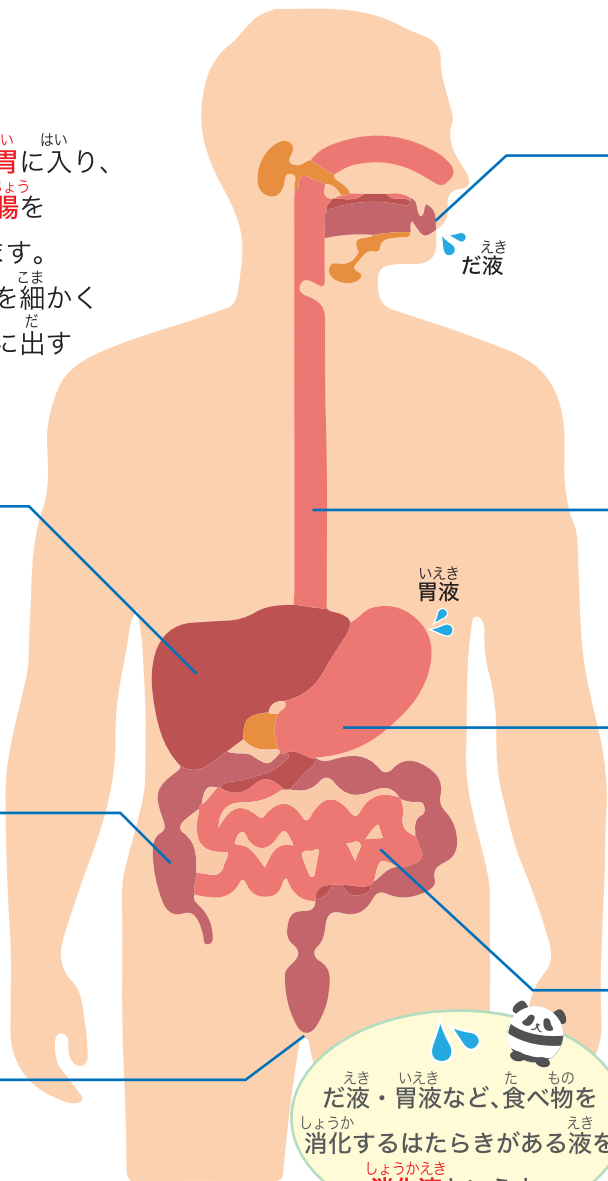
しょうちよう きゅうしゅう ようぶん
小腸から吸収した**養分**を
ぜんしん おく
たくわえたり、全身に送ったり
します。また、体に入った**毒物**を
ぶんかい がい か
分解し、害のないものに変えます。

だいちょう
大腸

しょうちよう きゅうしゅう
小腸で吸収されなかった
た もの のこ すいぶん
食べ物の残りから水分を
きゅうしゅう べん けいせい
吸収し、**便**を形成します。

もん
こう門

だいちょう けいせい べん もん
大腸で形成された便は、**こう門**
からだ そと だ
から体の外に出されます。



くち
口

た もの は えき
食べ物を歯でかみくだき、**だ液**
あ えき た
とまぜ合わせます。だ液は食べ
もの ふく ぶんかい
物に含まれる**でんぷん**を分解し
からだ きゅうしゅう
て、体に吸収されやすいブドウ
とう か
糖に変えます。

しょくどう
食道

くち はい た もの い
口から入った食べ物を胃へ
はこびます。

い
胃

た もの いえき ま あ
食べ物をためて**胃液**と混ぜ合わ
せ、ドロドロに消化して少しづ
しょうちよう おく だ
つ小腸へ送り出します。

しょうちよう
小腸

しょうちよう うちがわ しょうちよう
小腸の内側のかべにある**じゅう毛**
た もの ようぶん すいぶん
から、食べ物の養分や水分が
けつえき なか きゅうしゅう ぞう
血液の中に吸収され、かん臓へと
おく
送られます。

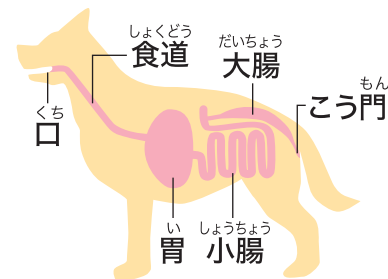
えき いえき た もの
だ液・胃液など、食べ物を
しょうか
消化するはたらきがある液を
しょうかえき
消化液というよ。

さかな どうぶつ しょうかかん
魚や動物の消化管

さかな
魚 (コイ)



どうぶつ
動物 (イヌ)



さかな どうぶつ くち もん
魚や動物にも、口から**こう門**まで
しょうかかん
つながった消化管があります。